

《業界説明用》

令和8年度
総合評価落札方式等説明会資料
〔農林水産部編〕

令和8年7月15日

大分県 農林水産部 工事技術管理室

令和8年度 総合評価落札方式の主な改正点等について

農林水産部においても、総合評価落札方式の取り扱いについて一部を改正しましたので、技術資料等の作成に当たっては、下記に留意してください。以下、土木建築部との相違点等について記載しています。他の詳細については、土木建築部資料又は公告文を参考にしてください。

1. 対象工事

対象工事：予定価格 5 千万円以上の全ての工事

- ・施工実績等評価タイプ：予定価格 5 千万円以上 2 億円未満
- ・施工計画等評価タイプ：予定価格 2 億円以上
- ・過大な提案等の理由により評価しない技術提案の提示

県のホームページで公表

(<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2262285.pdf>)

2. 評価基準

土木建築部と異なる。評価項目について、改正有り

(詳細については、P 6 ～ P 1 0 参照)

3. 同種工事区分

土木建築部と異なる。(詳細については、P 1 1 参照)

同種工事についての不明な点は、事前に発注機関にご確認ください。

(例えば、治山工事と砂防工事とでは同種工事とみなしません。)

4. 令和6・7年度の優良工事表彰担当履歴(配置予定技術者)

令和8年度の評価対象：「令和6・7年度の優良工事表彰担当履歴」です。

土木建築部と異なり、農林水産部では下記に該当するものを評価対象と致します。

○令和6・7年度優良工事表彰担当履歴(主任(監理)技術者として)

(農林水産部長表彰、工事技術管理室長表彰及び振興局長表彰)

(詳細については、P 1 2 ～ P 1 9 参照)

発注する工事と優良工事表彰を受賞した工事とが同じ業種でなければなりません。

また、「土木一式工事」及び「とび・土工・コンクリート工事」の業種については、工種も限定とします。(例)土木一式(海洋土木に限る)

この取り扱いについては、土木建築部と同様です。

5. CPD(継続教育)の取り組み状況

農林水産部所管の農村基盤整備事業においては、農業農村工学会も対象となります。
(詳細については、P 2 0 参照)

6. ボランティア活動による貢献

農林水産部においては、本年度も下記の2つのボランティア活動を評価対象とします。
(詳細については、P 2 1 ~ P 2 6 参照)

○大分県森林づくりボランティア活動(森林土木工事)

○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動(農業土木工事)

- ・対象工事は農林水産部発注の一般土木工事のみです。ほ装工事や地すべり工事、海洋土木工事、法面(表面侵食防止)工事等では評価されません。
- ・森林づくりボランティア活動については、技術資料として応札時に証明資料が必要となりますので、ご注意ください。

※今年度の活動については、各団体のホームページ等に掲示されますので、確認の上参加して下さい。

7. 技術資料等の作成

上記改正に伴い、公告文や各種様式についても一部改正がありますので、入札に当たっては、最新の情報をよく確認されるようお願いします。

8. 総合評価評価結果の開示について

(P 2 7 参照)

技術資料作成上の留意点

これまでに提出されてきた技術資料の中で作成ミス等が多く、特に注意して頂きたい内容を下記に示しています。内容をご覧いただき、今後の資料作成と提出にあたって、十分ご注意ください。

【技術資料様式2 施工計画に関する技術的所見】

(施工計画等評価タイプのみが対象)

○提案による効果が不明

提案された内容での効果の発現に疑問があったり、効果が薄い（低い）等により評価されなかったケースがありました。

○具体性に欠ける

施工計画（対策）についての具体的な内容・説明等が不足しているものが多く見受けられます。

説明用資料を添付することができます（枚数制限に注意）ので、必要に応じて作成し、具体的数値や効果が明確な説明となるように工夫してください。

【技術資料様式4 過去4年間の工事成績評定点（平均値）】

記載漏れの工事や評定点の誤り、業種の異なるもの等が見受けられます。

記載漏れや誤記等により0点評価となってしまう場合もありますので、十分ご注意ください。

農林水産部発注工事における過去の工事成績評定点については、各振興局地区情報コーナー及び県庁情報センターに閲覧用資料を備え付けていますので、ご活用下さい。

また、各発注機関に自社の成績を確認依頼する場合には、その確認に時間を要することになり、確認に来られても当日中に回答ができないこともありますので、入札に参加する場合は、早めに確認依頼をしてください。

【技術資料様式5 同種工事の施工経験】

○同種工事の確認が困難

提出された資料により、同種工事の施工実績の確認ができない場合が見受けられます。

CORINS データを添付する場合には、竣工時登録データ（一般データ及び技術データ）の写しを提出してください。

○評価対象とは異なる同種工事を提出

「ダム・ため池工事」の施工実績として、治山ダムや砂防ダムでの施工実績を提出されているものが見受けられます。「ダム・ため池工事」は CORINS の工事分野（06 農業農村整備）が対象となり、治山ダムや砂防ダムは該当しません。

なお、治山ダムの同種工事は「治山工事」であり、砂防ダムは該当しません。

農林水産部における同種工事区分については別添のとおりですが、不明な点等があれば、発注機関に対して具体的に確認願います。

【技術資料様式6 防災協定締結状況確認書】

○防災協定書写しの添付漏れ

証明書（技術資料様式6-2）が添付されていても、防災協定書写しが添付されていなければ、評価対象となる防災協定が締結されていないものとし評価されません。

農林水産部発注の入札案件においては、防災協定の締結を行っている場合、必ず防災協定書写しを添付してください。

○開札予定日が含まれていない防災協定

協定書の期間内に開札予定日が含まれていない場合には評価されません。

【技術資料様式7 ボランティア活動実績申告書】

○活動日が公告日以降となっている

公告日までの活動実績が評価されます。詳細については公告文をご覧ください。

○評価対象外の活動を記載している

農林水産部では、森林土木事業は「大分県森林づくりボランティア活動」を、農村整備事業は「土地改良施設愛護活動」の活動実績をそれぞれ評価することとしていますのでご注意ください。

【入札金額内訳書】

落札候補者の提出した工事内訳書が、無効入札として取り扱う基準に該当する場合、当該者の入札が無効となります。

工事内訳書の作成にあたっては、公告文に添付されている「入札金額内訳書の作成上の留意事項」の記載事項に十分留意してください。

【その他】

単純ミス（日付け等の誤記やチェック印の漏れ等）も見受けられますので、資料提出時には記載内容の再確認をお願いします。

開示請求については土木建築部と同様、メールによる公開となりますが、計画等評価タイプについては、農林水産部工事技術管理室が対応窓口となりますので間違いの無いようお願いします。

実績タイプについては、各発注機関に問い合わせてください。

別表1 令和8年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）※朱書きがR8.3変更箇所 【予定価格：8千万円以上2億円未満】

評価視点		評価項目		評価基準		施工実績等評価タイプ																			
						配点																			
						工事種別																			
						① 一般土木等	【企業実績重視型】	② 舗装	② コンクリート橋梁補修（下部） 地すべり	③ PC橋梁上部新設	④ 鋼橋上部新設	⑤ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修	⑥ 電気通信	⑦ その他特殊工事 ・堰（鋼構造物）等	⑧ 水産振興課 発注分										
企業・ 技術力	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目）		1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。																					
	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H28.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R4.4.1～R8.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 2.6 1.5 1.3 1.0 0.0	1.5 0.8 0.0 3.0 2.6 2.3 1.9 1.5 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.2 0.6 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.2 0.6 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0												
	令和7年度の優良工事表彰履歴	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり																							
	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外																							
	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0												
	指名停止措置	※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用 ※発注する△△工事に限る。	指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上） 実績あり 上記以外	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）	-0.2（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点） -0.5（減点）												
	加算点小計		3.2	4.7	3.2	3.2	4.2	4.2	3.2	3.4	3.4	3.2													
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H28.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	① 0.7 0.0	② 0.4 0.0	① 0.7 0.0	② 0.4 0.0	① 0.6 0.0	② 0.3 0.0	① 0.6 0.0	② 0.3 0.0	① 0.8 0.0	② 0.4 0.0	① 0.9 0.0	② 0.5 0.0	① 1.3 0.0	② 0.7 0.0	① 1.0 0.0	② 0.5 0.0	① 1.6 0.0	② 0.8 0.0	① 1.8 0.0	② 0.9 0.0		
	主任（監理）技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有 1級（電気通信）施工管理技士の資格保有 2級（電気通信）施工管理技士の資格保有 上記以外																							
	過去4年間の工事成績評定点の最高値 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R4.4.1～R8.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。	85点以上の評価あり 80点以上85点未満の評価あり 75点以上80点未満の評価あり 上記以外（成績なし）	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0	① 1.2 1.0 0.6 0.0	② 0.6 0.5 0.3 0.0			
	令和6年度・令和7年度の優良工事担当履歴	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	0.3 0.2 0.0		0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0		
	C P D（継続教育）の取組状況	取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	
	専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、 コンクリート診断士、P C技士、のり面施工管理技術者	（評価資格） □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外			0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0		
	技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用	活用計画あり 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	
	加算点小計		3.4	1.9	3.4	3.4	3.9	3.9	3.4	3.7	3.7	3.9													
	地域・ 社会 貢献度	地理的条件 （地域精通度）	建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼構造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地地も評価対象とする。	工事箇所である□□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	
		防災活動等による 貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 ※防災協定の締結は、大分県管理の公共施設を対象とした防災協定とする。	□□土木事務所（漁港漁村整備課）との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	
		県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績 ※本工事と同一の機関が発注した□□土木事務所管内の特定工事（業務）に限る。 ※令和6年度・令和7年度に完了したものに限る。	県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0
		特定工事（業務） の受注実績	2件以上の受注実績あり 1件の受注実績あり 上記以外	選択あり ※2	0.2 0.1 0.0	選択あり ※2	0.2 0.1 0.0																		
		ボランティア活動 による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動	ボランティア活動の実績あり 上記以外	選択あり ※3	0.2 0.0	選択あり ※3	0.2 0.0																	
		加算点小計		3.4	3.4	3.4	3.4	1.9	1.9	3.4	2.9	2.9	2.9	2.9											
		加 算 点 合 計		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
		施 工 体 制 評 価 点		15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0
合 計			25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。
※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。
※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

別表 1 令和8年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）※朱書きがR8. 3変更箇所 【予定価格：2億円以上3億円未満】

評価視点		評価項目		評価基準		施工計画等評価タイプ											
						配点											
						工事種別											
						① 一般土木 等	② 舗装	② コンクリート橋梁補修（下部） 地すべり コンクリート橋梁補修（上部） 法面（表面浸食防止）	③ P C橋梁上部新設	④ 鋼橋上部新設		⑤ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修		⑥ その他特殊工事 堰（鋼構造物） 等		⑦ 水産振興課 発注分	
				【技術提案重視型】		【技術提案重視型】		【技術提案重視型】		【技術提案重視型】 堰（鋼構造物）							
企業 の 技 術 力	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目）		評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点			
	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H 2 8 . 4 . 1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R 4 . 4 . 1～R 8 . 3 . 3 1 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注 の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	2.0 1.0 0.0	3.4 1.7 0.0	2.0 1.0 0.0	3.4 1.7 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 1.2 0.0	1.0 0.5 0.0			
		過去4年間の工事成績評定点の平均値	8.2点以上 8.0点以上8.2点未満 7.8点以上8.0点未満 7.6点以上7.8点未満 7.4点以上7.6点未満 上記以外（成績なし）	1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	/	/	/	1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	/	1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0				
		令和7年度の実績	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり	0.2	0.2	0.2	0.2	/	0.2	/	0.2	0.2	/	0.2			
		※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	0.1 0.0	0.1 0.0	0.1 0.0	0.1 0.0	/	0.1 0.0	/	0.1 0.0	0.1 0.0	/	0.1 0.0			
		ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0			
		指名停止措置 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に 基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用 ※発注する△△工事に限る。	指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上） 実績あり 上記以外	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点) 選択あり ※1 0.1 0.0			
		加算点小計		3.2	3.2	3.2	4.2	3.6	4.2	3.6	3.2	3.4	2.6	3.2			
		配置予定技術者の 能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H 2 8 . 4 . 1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	① 1.3 ② 0.7 0.0 0.0	① 1.1 ② 0.6 0.0 0.0	① 1.1 ② 0.6 0.0 0.0	① 1.6 ② 0.8 0.0 0.0	① 3.2 ② 1.6 0.0 0.0	① 1.8 ② 0.9 0.0 0.0	① 3.5 ② 1.8 0.0 0.0	① 1.3 ② 0.7 0.0 0.0	① 1.6 ② 0.8 0.0 0.0	① 3.5 ② 1.8 0.0 0.0	① 1.8 ② 0.9 0.0 0.0	① 1.8 ② 0.9 0.0 0.0	
			主任（監理）技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有 1級（電気通信）施工管理技士の資格保有 2級（電気通信）施工管理技士の資格保有 上記以外	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			過去4年間の工事成績評定点の最高点 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R 4 . 4 . 1～R 8 . 3 . 3 1 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注 の工事成績に限る。	8.5点以上の評価あり 8.0点以上8.5点未満の評価あり 7.5点以上8.0点未満の評価あり 上記以外（成績なし）	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	/	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	/	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	/	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	/	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	
	令和6年度・令和7年度の実績		大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり	0.3	0.3	0.3	0.3	/	0.3	/	0.3	0.3	/	0.3			
	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理）技術者として従事した工事に限る。		大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	/	0.2 0.0	/	0.2 0.0	0.2 0.0	/	0.2 0.0			
	C P D（継続教育）の取組状況		取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.5 0.0	0.3 0.0	0.5 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.5 0.0	0.3 0.0			
	専門資格の保有 ※地すべり防止工士、1級（2級）舗装施工管理技術者、 コンクリート診断士、P C技士、のり面施工管理技術者		（評価資格） □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外	/	0.2 0.1 0.0	0.2 /	0.2 0.0	0.3 0.0	/	0.3 0.0	/	0.3 0.0	/	0.3 0.0			
	技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用		活用計画あり 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.5 0.0	0.3 0.0	0.5 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.5 0.0	0.3 0.0			
	加算点小計			3.4	3.4	3.4	3.9	4.5	3.9	4.5	3.4	3.7	4.5	3.9			
地域・ 社会 貢献 度	地理的条件 （地域精通度）		建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※「P C橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋 造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象 とする。	工事箇所である□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	— — 1.0 0.0	— — 1.0 0.0	— — 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0		
	防災活動等による 貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 □□土木事務所（漁港漁村整備課）との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	— 0.5 0.0	— 0.5 0.0	— 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0			
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額5 0 0万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績 上記以外	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0			
	特定工事（業務） の受注実績	2件以上の受注実績あり 1件の受注実績あり 上記以外	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0				
	ボランティア活動 による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動	ボランティア活動の実績あり 上記以外	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0			
	加算点小計		3.4	3.4	3.4	1.9	1.9	1.9	1.9	3.4	2.9	2.9	2.9				
	加 算 点 合 計			20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0			
	施 工 体 制 評 価 点			15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0			
	合 計			35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0			

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。

※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。

※3 選択する場合は、【配置予定技術者の能力】の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

別表 1 令和8年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）※朱書きがR8. 3変更箇所 【予定価格：3億円以上5億円未満】

評価視点		評価項目		評価基準		施工計画等評価タイプ																		
						配点																		
						工事種別																		
						① 一般土木等	② 舗装	② コンクリート橋梁補修（下部） 地すべり コンクリート橋梁補修（上部） 法面（表面浸食防止）	③ P C橋梁上部新設	④ 鋼橋上部新設		⑤ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修		⑥ その他特殊工事 堰（鋼構造物）等		⑦ 水産振興課 発注分								
				【技術提案重視型】		【技術提案重視型】				【技術提案重視型】 堰（鋼構造物）														
企業 の 技 術 力	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目）	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 20.0 2課題 1課題あたり 最大10.0点										
	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H 2 8 . 4 . 1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R 4 . 4 . 1～R 8 . 3 . 3 1 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 2.0 0.0	6.8 3.4 0.0	4.0 2.0 0.0	6.8 3.4 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.2 0.0	4.8 2.4 0.0	2.0 1.0 0.0										
		令和7年度の実績	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4										
		※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0										
		ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0											
		指名停止措置 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用 ※発注する△△工事に限る。	指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上） 実績あり 上記以外	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0										
		加算点小計		6.4	6.4	6.4	8.4	7.2	8.4	7.2	6.4	6.8	5.2	6.4										
		配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H 2 8 . 4 . 1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	2.2 1.1 0.0	1.1 0.6 0.0	2.2 1.1 0.0	1.1 0.6 0.0	3.2 1.6 0.0	1.6 0.8 0.0	6.4 3.2 0.0	3.6 1.8 0.0	7.0 3.5 0.0	3.5 1.8 0.0	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	3.2 1.6 0.0	1.6 0.8 0.0	7.0 3.5 0.0	3.5 1.8 0.0	3.6 1.8 0.0	1.8 0.9 0.0
			主任（監理）技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有 1級（電気通信）施工管理技士の資格保有 2級（電気通信）施工管理技士の資格保有 上記以外	/		/		/		/		/		/		/		/		/		/	
			過去4年間の工事成績評定点の最高点 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R 4 . 4 . 1～R 8 . 3 . 3 1 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。	8.5点以上の評価あり 8.0点以上8.5点未満の評価あり 7.5点以上8.0点未満の評価あり 上記以外（成績なし）																				
			令和6年度・令和7年度の実績	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり																				
	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理）技術者として従事した工事に限る。		大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外																					
	C P D（継続教育）の取組状況		取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外																					
	専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、 コンクリート診断士、P C技士、のり面施工管理技術者		（評価資格） □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外																					
	技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用		活用計画あり 上記以外	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	
	加算点小計			6.8	6.8	6.8	7.8	9.0	7.8	9.0	6.8	7.4	9.0	7.8	6.8	7.4	9.0	7.8	6.8	7.4	9.0	7.8	6.8	7.4
地域・ 社会 貢献 度	地理的条件 （地域精通度）		建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※「P C橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋 造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象 とする。	工事箇所である□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	
	防災活動等による 貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 ※評価期間：R 4 . 4 . 1～R 8 . 3 . 3 1 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。	□□土木事務所（漁港漁村整備課）との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額5 0 0万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績 ※本工事と同一の機関が発注した□□土木事務所管内の特定工事（業 務）に限る。 ※令和6年度・令和7年度に完了したものに限る。	県内元請施工又は県内企業から下請負入を選定 上記以外	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	
	ボランティア活動 による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動 上記以外	2件以上の受注実績あり 1件の受注実績あり 上記以外	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0		
加算点小計		6.8	6.8	6.8	3.8	3.8	3.8	3.8	6.8	5.8	5.8	5.8	6.8	5.8	5.8	5.8	6.8	5.8	5.8	5.8	6.8	5.8		
加 算 点 合 計			40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0		
施 工 体 制 評 価 点		入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0		
合 計			55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0		

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。

※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。

※3 選択する場合は、【配置予定技術者の能力】の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

別表 1 令和8年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）※朱書きがR8. 3変更箇所 【予定価格：5億円以上】

評価視点		評価項目		評価基準		施工計画等評価タイプ											
						配点											
						工事種別											
						① 一般土木等	② 舗装	② コンクリート橋梁補修（下部） 地すべり	③ PC橋梁上部新設	④ 鋼橋上部新設	⑤ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修	⑥ その他特殊工事 堰（鋼構造物）等	⑦ 水産振興課 発注分				
						【技術提案重視型】		【技術提案重視型】		【技術提案重視型】 堰（鋼構造物）							
企業の技術力	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目）	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点			
	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H28. 4. 1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R4. 4. 1～R8. 3. 31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 2.0 0.0	6.8 3.4 0.0	4.0 2.0 0.0	6.8 3.4 0.0	2.0 1.0 0.0	2.4 1.2 0.0	4.8 2.4 0.0	2.0 1.0 0.0			
		過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R4. 4. 1～R8. 3. 31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。	82点以上 80点以上82点未満 78点以上80点未満 76点以上78点未満 74点以上76点未満 上記以外（成績なし）	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0			
		令和7年度の実績	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4		
		※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
		ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0		
		指名停止措置 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用 ※発注する△△工事に限る。	指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上） 実績あり 上記以外	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点) 選択あり ※1 0.2 0.0		
	加算点小計		6.4	6.4	6.4	8.4	7.2	8.4	7.2	6.4	6.8	5.2	6.4				
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H28. 4. 1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 主任（監理）技術者の保有する資格	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	① 2.6 ② 1.3 ① 1.3 ② 0.7 0.0 0.0	① 2.2 ② 1.1 ① 1.1 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.2 ② 1.1 ① 1.1 ② 0.6 0.0 0.0	① 3.2 ② 1.6 ① 1.6 ② 0.8 0.0 0.0	① 6.4 ② 3.2 ① 3.2 ② 1.6 0.0 0.0	① 3.6 ② 1.8 ① 1.8 ② 0.9 0.0 0.0	① 7.0 ② 3.5 ① 3.5 ② 1.8 0.0 0.0	① 2.6 ② 1.3 ① 1.3 ② 0.7 0.0 0.0	① 3.2 ② 1.6 ① 1.6 ② 0.8 0.0 0.0	① 7.0 ② 3.5 ① 3.5 ② 1.8 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	
		過去4年間の工事成績評定点の最高点 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R4. 4. 1～R8. 3. 31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。	85点以上の評価あり 80点以上85点未満の評価あり 75点以上80点未満の評価あり 上記以外（成績なし）	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 2.4 ② 1.2 ① 2.0 ② 1.0 ① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0		
		令和6年度・令和7年度の実績	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6		
		※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理）技術者として従事した工事に限る。	大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0		
		CPD（継続教育）の取組状況	取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0		
		専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、 コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者	（評価資格） □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0	0.6 0.0 0.0		
		技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用	活用計画あり 上記以外	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0		
加算点小計			6.8	6.8	6.8	7.8	9.0	7.8	9.0	6.8	7.4	9.0	7.8				
地理的条件 （地域精通度）		建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。	工事箇所である□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	— — 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0		
		防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 □□土木事務所（漁港漁村整備課）との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0		
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績 上記以外	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0	0.8 0.0			
	特定工事（業務） の受注実績	2件以上の受注実績あり 1件の受注実績あり 上記以外	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0				
	ボランティア活動 による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動	ボランティア活動の実績あり 上記以外	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0				
	加算点小計		6.8	6.8	6.8	3.8	3.8	3.8	3.8	6.8	5.8	5.8	5.8				
	加 算 点 合 計			50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0			
	施 工 体 制 評 価 点		入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0			
	合 計			65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0			

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。

※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。

※3 選択する場合は、【配置予定技術者の能力】の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

施工計画部分の加算点

令和8年度同種工事の区分について（農林水産部）

1. 業種区分表（評価基準での△△工事）

業種区分(29業種)		
土木一式工事	鋼構造物工事	熱絶縁工事
建築一式工事	鉄筋工事	電気通信工事
大工工事	ほ装工事`	造園工事
左官工事	しゆんせつ工事	さく井工事
とび・土工・コンクリート工事	板金工事	建具工事
石工事	ガラス工事	水道施設工事
屋根工事	塗装工事	消防施設工事
電気工事	防水工事	清掃施設工事
管工事	内装仕上工事	解体工事
タイル・れんが・ブロック工事	機械器具設置工事	

2. 同種工事区分表（評価基準での〇〇工事）

同種工事区分	左の内訳	評価対象となる実績の代表的な工種(例)
道路・街路工事	農道、林道を除く道路	道路(街路)改良・橋梁上部(PC・鋼)・橋梁下部・トンネル(NATM)・電線共同溝・道路維持修繕・舗装・ 法面※地すべり対策は除く
農道工事	農道	農道開設・農道改良・集落道改良・橋梁上部(PC・鋼)・橋梁下部・トンネル(NATM)・農道舗装・ 法面※地すべり対策は除く
林道工事	林道	林道開設・林道改良・橋梁上部(PC・鋼)・橋梁下部・トンネル(NATM)・林道舗装・ 法面※地すべり対策は除く
	林業基盤整備	用地造成
ほ場整備工事	区画整理	整地、暗渠排水
かんがい・排水工事	農業用排水施設	頭首工・樋門・揚排水機場・用排水路
ダム・ため池工事	ダム・ため池	堤体・洪水吐・斜樋・底樋・浚渫
治山工事	治山	溪間工・山腹工・森林整備
地すべり工事	地すべり、道路	地すべり防止(アンカー・抑止杭・集水井・水抜きボーリング)
海岸・海洋土木工事	海岸	防波堤・護岸・棧橋・消波工・サントコンパクション
	漁場	魚礁
	漁港(港湾を含む)	防波堤・護岸・棧橋・サントコンパクション
	浮き棧橋	浮き棧橋
上・下水道工事	上水道	営農飲雑用水
	下水道	農業集落排水
建築工事	建築	新築・改築・堆肥化施設
電気工事	電気	農・林道(トンネル)照明・建築物照明
通信工事	通信	農・林道(トンネル)情報板・監視設備
橋梁上部新設工事	道路・農道・林道等	橋梁上部新設(PC橋・鋼橋)
トンネル工事	※全ての工事分類	トンネル(NATM)

- 同種工事は、「同種工事区分」と「業種区分」の組み合わせで決定される。
- 農道工事、ほ場整備工事、かんがい・排水工事、ダム・ため池工事は、CORINSの工事分野（06農業農村整備）が対象。
- 林道工事、治山工事はCORINS登録の工事名、発注機関名により同種工事を判断する。
- 海岸・海洋工事は、港湾・海岸工事を同種工事とする。
- 地すべり工事、上・下水道工事、建築工事、電気工事、通信工事は、発注者、事業等による同種工事の区別はない。

※備考欄に記入する留意事項
(例)

農道工事の場合
※同種工事の農道工事は、道路・街路工事、林道工事を評価対象としない。

林道工事の場合
※同種工事の林道工事は、道路・街路工事、農道工事を評価対象としない。

トンネル工事の場合
※同種工事のトンネル工事(NATM工法)は、すべての工事区分(道路・街路、河川・砂防、港湾・海岸等)及び農道・林道工事も評価対象とする。

橋梁上部新設工事の場合
※同種工事の農道工事は、道路・街路工事、林道工事を評価対象としない。
ただし、橋梁上部新設工事については、他の工事区分(河川・砂防工事、港湾・海岸等)及び道路・街路工事、林道工事も評価対象とする。

令和6年度 大分県農林水産部 優良工事表彰

農林水産部長表彰

■ 一般土木の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
＜道路＞ 大開工業 株式会社 代表取締役 穴井 博敏	R4 集基挾間西谷桑鶴集落道2工区その2工事 由布市挾間町筒口	中部振興局
＜コンクリート＞ 株式会社 秋吉組 代表取締役 秋吉 満宗	R4 中局緊総第101号西大原地区治山工事 由布市庄内町阿蘇野字西大原	中部振興局
＜ため池＞ 株式会社 城山建設 代表取締役 浅野 誠三郎	R3 債防ため天神・西ヶ迫 西ヶ迫溜池堤体工事 杵築市大字大内	東部振興局 日出水利耕地事務所
＜ほ場整備＞ 下村・久綱特定建設工事共同企業体 (下村建設 株式会社) 代表取締役 下村 潔 (株式会社 久綱産業) 代表取締役 久綱 信一	R4 債経営体(耕)口ノ坪区画整理工事 宇佐市安心院町口ノ坪	北部振興局
＜水路＞ 株式会社 高牟禮建設 代表取締役 高牟禮 慶子	R4 経営体宇佐2工区水路改修工事 宇佐市大字川部	北部振興局
＜畑かん・暗渠排水＞ 株式会社 松井組 代表取締役 松井 宏一	R4 中山間(畑)荻3期柏原6工区畑かん工事 竹田市荻町陽目	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所

■ 海洋土木の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
東豊海事建設 株式会社 代表取締役 森崎 豪	R5 水振第6号水産物供給基盤機能保全工事 豊後水道南部地区屋形島工区蒲江沖	水産振興課

■ 舗装の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 友岡組 代表取締役 友岡 誠一	R5 畑地化宇田枝津留2工区舗装工事 豊後大野市清川町宇田枝	豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所

■ とび・土工・コンクリートの部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
九州特殊土木 株式会社 代表取締役 山中 大成	R4 西局緊総第3号ウソノ谷C地区治山工事 日田市中津江村栃野字ウソノ谷	西部振興局

■ その他の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
開成工業 株式会社 代表取締役 谷富 安博	R4 合理化(長)千倉ダム2期取水施設改修工事 日田市大字三和	西部振興局

令和6年度 大分県農林水産部 優良工事表彰

工事技術管理室長表彰

■ 海洋土木の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 佐伯建設 代表取締役社長 川崎 栄一	R5 流通特定第10号水産流通基盤整備（特定）工事 佐賀関漁港 大分市大字佐賀関	漁港漁村整備課

■ 舗装の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
朝日工業テクノス 株式会社 代表取締役社長 立花 大輔	R5 畑地化宇田枝津留1工区舗装工事 豊後大野市清川町宇田枝	豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所

■ とび・土工・コンクリートの部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
新日本緑地 株式会社 代表取締役 鳥井 金光	R4 西局緊地第1号鰐地区地すべり防止工事 日田市大字鶴河内字鰐	西部振興局

■ その他の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 臼杵造船所 代表取締役 山本 勇一	R4 防ため臼杵乙見ダム施設整備工事 臼杵市大字乙見	中部振興局

令和6年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

振興局長表彰の一般土木の部

発注機関	ランク	会社名	代表者名	工事名
東部振興局	B	(有)廣瀬建設	廣瀬 真	R4中山間国東2期黒津用水路工事 国東市国東町小原
東部振興局 日出水利耕地事務所	A	(株)奥田組	奥田 和彦	R3国障害宇佐亀山水路工事 宇佐市安心院町畳石
	A	平成建設(株)	小川 郁	R3債防ため杵掛新池堤体工事 杵築市大田杵掛
中部振興局	A	(株)大下建設工業	大下 恒善	R4中局機能第1号赤木地区治山工事 津久見市大字津久見
	A	利光建設工業(株)	利光 正臣	R4合理化(長)明治大分2期2工区水路その2工事 大分市大字廻栖野
	A	(株)豊産業	川邊 透	R2債震ため乙見溜池堤体工事 臼杵市大字乙見
南部振興局	A	(株)南九建設	佐藤 優	R4南局森環第1号宇目蒲江線(1工区)林道開設工事 佐伯市大字青山
	B	吉正建設(有)	吉田 正幸	R4南局予防第1号市谷地区治山工事 佐伯市大字堅田
	B	(株)オールマイト	淡路 壽一	R4経営体細田3-1工区区画整理工事 佐伯市弥生大字細田
豊肥振興局	A	(有)大倉産業	倉野 郁子	R3債小水力(長)白水2期管水路工事 竹田市荻町宮平
豊肥振興局 豊後大野水利耕地 事務所	A	(株)友岡組	友岡 誠一	R4債中山間豊後大野西部2期 津留頭首工工事 豊後大野市大野町両家
豊肥振興局 大野川上流開発事業 事務所	A	(株)大丸建設	河野 公史	R4経営体(畑)竹田西部3期4工区区画整理工事 竹田市大字今
西部振興局	A	(株)セイワ	小松 眞吾	R4債防ため九郎仁田堤体工事 日田市大字東有田
	A	(株)下徳産業	千原 和明	R4合理化(長)須ノ原3期管水路その2工事 日田市大字東有田
	B	(有)横山組	横山 徳行	R4西局復旧第2号専道地区治山工事 玖珠郡玖珠町大字古後
北部振興局	A	(株)菅組	堤 俊之	R3債合理化(長)中真玉2期 排水機場施設工事 豊後高田市中真玉
	A	(有)渡辺建設	渡邊 剛輔	R4経営体小袋1工区管水路工事 中津市三光小袋
	B	(株)宇佐建設	佐藤 英雄	R5中山間両院3期松本1工区管水路工事 宇佐市安心院町野山

令和6年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

振興局長表彰の一般土木の部以外

舗装の部

発注機関	会社名	代表者名	工事名
東部振興局 日出水利耕地事務所	日伸建設工業(株)	大庭 浩司	R4中山間日出山香唐川三反田舗装工事 杵築市山香町大字久木野尾

とび・土工・コンクリートの部

発注機関	会社名	代表者名	工事名
中部振興局	明大工業(株)	藤澤 正浩	R4災緊地すべり花合野第2法面保護工事 由布市湯布院町花合野
南部振興局	(株)菅厚組	菅 知洋	R4南局森環第103号宇目蒲江線(3工区)林道法面工事 佐伯市大字青山
北部振興局	(株)川原建設	川原 康幹	R 5 北局予防第5 1 号ツクエ地区治山工事 中津市耶馬溪町耶馬溪町大字小友田

農林水産部長表彰

■ 一般土木の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
<道路> 野村・下村特定建設工事共同企業体 (株式会社 野村建設) 代表取締役 野村 竜治 (下村建設 株式会社) 代表取締役 下村 潔	R 5 基幹農道大副3期橋梁下部工事 宇佐市院内町大副	北部振興局
<コンクリート> 株式会社 オールマイト 代表取締役社長 淡路 壽一	R 5 南局復旧第1号車地区治山工事 佐伯市大字狩生字車	南部振興局
<ため池> 株式会社 別所商事 代表取締役 吉田 嘉子	R 4 債防ため龍の熊池堤体工事 国東市安岐町西本	東部振興局
<ほ場整備> 小森・ダイシン建設工事共同企業体 (株式会社 小森建設) 代表取締役 小森 貴洋 (株式会社 ダイシン工建) 代表取締役 四井 信行	R 5 経営体(耕)南宇佐2期区画整理工事 宇佐市大字南宇佐	北部振興局
<水路> 株式会社 奥田組 代表取締役 奥田 和彦	R 5 国障害宇佐櫛野水路工事 宇佐市院内町二日市	東部振興局 日出水利耕地事務所
<畑かん・暗渠排水> 西日本土木 株式会社 代表取締役 隈田 英樹	R 5 債基幹水利(長)並石幹線2期管水路工事 豊後高田市加礼川	北部振興局

■ 海洋土木の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
東豊海事建設 株式会社 代表取締役 森崎 豪	R 6 機強第10-2号漁港施設機能強化工事 松浦漁港 佐伯市鶴見大字地松浦	漁港漁村整備課

■ 舗装の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 高牟禮建設 代表取締役 高牟禮 慶子	R 6 機保第2-2号水産物供給基盤機能保全工事 長洲漁港 宇佐市大字長洲	漁港漁村整備課

■ とび・土工・コンクリートの部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
新日本緑地 株式会社 代表取締役 鳥井 金光	R 5 西局災関治第6号露木地区治山工事 日田市大字小野字露木	西部振興局

■ その他の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 ミゾタ 代表取締役社長 井田 建	R 4 債合理化(長)中真玉2期排水機場設備工事 豊後高田市中真玉	北部振興局

令和7年度 大分県農林水産部 優良工事表彰

工事技術管理室長表彰

■ 海洋土木の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 菅組 代表取締役社長 堤 俊之	R 5 水振第2－2号水産環境整備工事 大分県伊予灘地区 安岐工区国東市沖	水産振興課

■ 舗装の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
恵藤建設 株式会社 代表取締役 恵藤 誠	R 5 畑地化宇田枝津留1工区2期舗装工事 豊後大野市清川町宇田枝	豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所

■ とび・土工・コンクリートの部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
九州特殊土木 株式会社 代表取締役 山中大成	R 5 西局緊総第1号ウソノ谷C地区治山工事 日田市中津江村栃野字ウソノ谷	西部振興局

■ その他の部

受注者	工事名・工事場所	発注機関
株式会社 ケイ・イー・エス 代表取締役 飯野 一義	R 5 合理化（長）中真玉2期除塵機工事 豊後高田市中真玉	北部振興局

令和7年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

振興局長表彰の一般土木の部

発注機関	ランク	会社名	代表者名	工事名
東部振興局	A	(株)後藤組	後藤 ひとみ	R4債防ため矢川下池堤体工事 国東市安岐町矢川
	A	(株)後藤工務店	江藤 淳	R5東局復旧第1号前ノ平地区治山工事 別府市大字南立石
東部振興局 日出水利耕地事務所	A	(株)城山建設	浅野 誠三郎	R5債防ため青柳溜池堤体工事 杵築市大字八坂
中部振興局	A	(株)ダイユウ建設	後藤 秀樹	R6中局地道交第51号入蔵大峠2号線(1工区) 林道開設工事 大分市大字沢田
	A	後藤総合工業(株)	後藤 敬三	R3債震ため大郷溜池堤体改修工事その3 由布市庄内町大字北大津留
	A	大開工業(株)	穴井 博敏	R4債合理化古野井路水路トンネル工事 由布市挾間町大字朴木
南部振興局	B	(株)香川建設	二田 教正	R5南局森環第102号字目蒲江線(1工区) 林道開設工事 佐伯市大字青山
	B	(株)宇目土建	森崎 隆司	R5南局流木第1号池ノ谷地区治山工事 佐伯市弥生大字尺間
	B	藤栄建設(株)	近藤 弘幸	R5畑地化細田3-2工区区画整理工事 佐伯市弥生大字細田
豊肥振興局 豊後大野水利耕地 事務所	A	アステック(株)	柏本 治幸	R5合理化豊後大野東部2期管水路工事 豊後大野市大野町田代ほか
豊肥振興局 大野川上流開発事業 事務所	A	(株)松井組	松井 宏一	R5畑総竹田西部3期5工区区画整理工事 竹田市大字今
	A	(株)高山組	高山 茂明	R5畑地化高練木2工区地区外4号排水路工事 竹田市荻町高練木
西部振興局	A	(株)平成建設	高嶋 秀武	R4債防ため出口曾田第一池ため池工事 日田市天瀬町出口
	A	(株)トーケイ	穴井 隆史	R5畑地化杉河内2工区ほ場整備工事 日田市天瀬町赤岩
	A	(株)伊東組	河野 浩治	R5債合理化(長)綱掛2期水路工事 玖珠郡九重町大字後野上
北部振興局	A	(株)末宗組	末宗 信市	R4債防ため魚ヶ鼻池改修工事 宇佐市大字立石
	A	(株)修身建機 (修身・久保建設JV)	宇土 修身	R4債防ため八面山新池堤体工事 中津市三光田口
	A	(株)久保組 (修身・久保建設JV)	久保 幸宏	R4債防ため八面山新池堤体工事 中津市三光田口
	B	朝日建設(有)	尾形 四郎	R5北局予防第2号中峠地区治山工事 中津市山国町槻木

令和7年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

振興局長表彰の一般土木の部以外

舗装の部

発注機関	会社名	代表者名	工事名
豊肥振興局	(株)松井組	松井 宏一	R5畑地化(機)高源寺1号支線農道舗装2期工事 竹田市大字九重野
北部振興局	高橋工業(有)	田上 武士	R5経営体(耕)南宇佐2期舗装工事 宇佐市大字南宇佐

とび・土工・コンクリートの部

発注機関	会社名	代表者名	工事名
中部振興局	日光工業(株)	戸上 新次	R5防ため乙見溜池改修その2工事 臼杵市大字乙見
南部振興局	(株)豊倉	矢川 哲也	R5南局施災緊治第1号脇地区治山工事 佐伯市大字鶴望
豊肥振興局	九州特殊土木(株)	山中 大成	R5豊局復旧第3号傾城地区治山工事 豊後大野市緒方町上畑
北部振興局	佐々木工業(株)	佐々木 幸子	R4北局予防第5号松本地区治山工事 中津市耶馬溪町大字金吉

その他の部

発注機関	会社名	代表者名	工事名
中部振興局	(株)臼杵造船所	山本 勇一	R5防ため臼杵乙見ダム施設整備工事 臼杵市大字乙見

CPD（継続教育）取組で評価対象とする協議会

評価対象：建設系CPD（17団体）のうち工事により選択

工事種類	協議会名	推奨ユニット数 （1年間）	評価ユニット数 （1年間）
土木工事の標準	⑧全国土木施工管理技士会連合会	20	20
	⑨土木学会	50	50
	⑪日本技術士会	50	50
	⑮農業農村工学会	50	50
建築工事の標準	⑰日本建築士会連合会	12	研修による能力開発 の取得単位 12
	①空気調和・衛生工学会（設備系）	50	50

建設系CPD協議会

■ 目的

建設系分野に係わる技術者の能力の維持・向上を支援するため、関係学会および協会間でのCPD（継続教育）の推進に係わる連絡や調整を図ることを目的としています。

■ CPDとは

生涯にわたり技術者としての義務を果たし、責任を全うしていくためには、常に最新の知識や技術を修得し、自己の能力の維持・向上を図ることが不可欠です。大学等における基礎教育もさることながら、実社会に出てからの実務を通じた修習や資格取得後の学習が技術者の成長にとって必要であることは言うまでもありません。国際化の進展や国内の雇用情勢の変化等により、技術者の継続教育（CPD：Continuing Professional Development）の必要性が広く認識されるようになってきました。

■ 加盟団体（17団体）

- ① （公社）空気調査・衛生工学会
- ② （一財）建設業振興基金
- ③ （一社）建設コンサルタンツ協会
- ④ （公社）地盤工学会
- ⑤ （一社）森林・自然環境教育技術者センター
- ⑥ （一社）全国測量設計業協会連合会
- ⑦ （一社）全国上下水道コンサルタント協会
- ⑧ （一社）全国土木施工管理技士会連合会
- ⑨ （公社）土木学会
- ⑩ （一社）日本環境アセスメント協会
- ⑪ （公社）日本技術士会
- ⑫ （公社）日本コンクリート工学協会
- ⑬ （公社）日本造園学会
- ⑭ （公社）日本都市計画学会
- ⑮ （公社）農業農村工学会
- ⑯ 土質・地質技術者生涯学習協議会
- ⑰ （公社）日本建築士会連合会

※アンダーラインが評価対象

※農業基盤整備事業の場合は、⑮農業農村工学会も対象とする。

※設備工事の場合は、工事案件毎に対象となる設備系CPDを設定する。

（五十音順・平成26年12月末現在）

ボランティア活動の評価等について

項目番号	①	②
活動名	大分県森林づくりボランティア活動	土地改良施設愛護月間の 土地改良施設愛護活動
評価対象活動	2人以上が参加した 会社としての活動 大分県森林づくりボランティア 支援センターのHPにて募集する 森林ボランティア活動	2人以上が参加した 会社としての活動 大分県・土地改良区等が主催する活動
評価対象期間	令和7年4月以降 公告日までの活動	令和7年4月以降 公告日までの活動
評価対象活動区域	県内全域での活動	発注箇所を管轄する 土木事務所管内での活動
証明資料	「参加証明書」 活動状況写真	「土地改良施設愛護期間の土地改良施 設愛護活動実績報告書」 (但し、活動後は「活動実績報告書」を県に提出)

総合評価落札方式におけるボランティア活動の評価等について

適用対象工種：一般土木工事のみ（他の工種では適用しません）

①大分県森林づくりボランティア活動

○対象規模：2人以上の(会社としての)活動

○対象地域：県内全域での活動を評価

○対象期間：令和7年4月以降公告日までの活動

【留意点】

- 1 会社として登録を行い、会社として活動する場合のみ評価対象となります。
- 2 各種団体（建設業協会等を含む）として登録し、行った活動は評価対象とはなりません。
- 3 大分県森林づくりボランティア支援センターのホームページ（<http://www.o-midori.jp>）にて募集する森林ボランティア活動のみが評価対象です。個別の活動は評価対象にはなりません。
- 4 ボランティア活動の内容や実施時期は、各ボランティア団体により様々です。
実施予定情報は随時更新されますので、支援センターのホームページでご確認ください。
- 5 活動への参加にあたっては、事前に参加希望のボランティア団体への参加申込みが必要となります。
- 6 総合評価の証明資料としては、「参加証明書」及び活動状況写真の提出が必要となります。
- 7 「参加証明書」の様式については、農林水産部工事技術管理室のHPからダウンロードできます。
（<http://www.pref.oita.jp/soshiki/15040/sougouhyouka-nourin-youshiki.html>）
- 8 「参加証明書」は活動日に活動場所へ持参してください。
- 9 活動当日は、会社からの参加人数2名以上が確認できる活動状況写真を撮影してください。
- 10 活動終了後、「参加証明書」に主催者側から証明を頂いてください。
- 11 応札時には証明資料として「参加証明書」及び活動状況写真を提出してください。
- 12 入札に参加する建設業者が森林ボランティア団体登録を行い、主催者として実施したものに参加した場合には評価対象になりません。
- 13 活動に対するお問い合わせは、大分県森林づくりボランティア支援センターにお尋ねください。

総合評価落札方式におけるボランティア活動の評価等について

適用対象工種：一般土木工事のみ（他の工種では適用しません）

②土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動

○対象規模：2人以上の（会社としての）活動

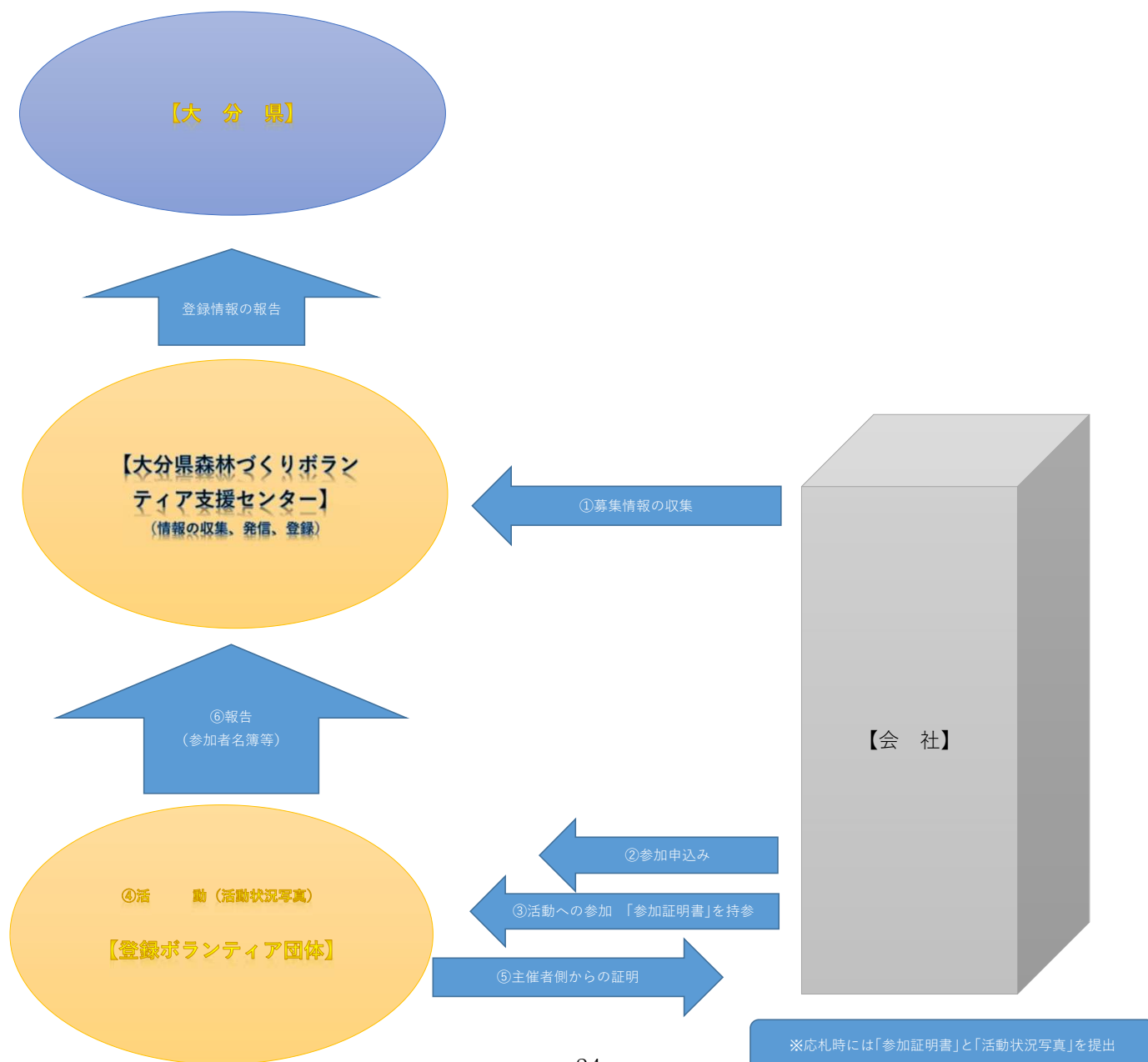
○対象地域：発注箇所を管轄する土木事務所管内での活動を評価

○対象期間：令和7年4月以降公告日までの活動

【留意点】

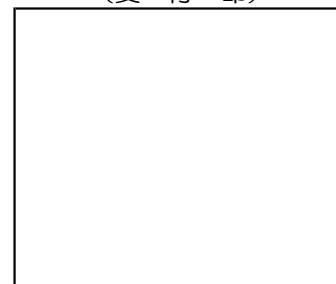
- 1 会社として登録を行い、会社として活動する場合のみ評価対象となります。
- 2 各種団体（建設業協会等を含む）として登録し、行った活動は評価対象とはなりません。
- 3 評価対象活動地域については、発注箇所を管轄する土木事務所管内での活動を評価します。
例えば、振興局管内に複数の土木事務所管内が含まれている場合には、発注箇所と愛護活動を行った場所
とが同一の土木事務所管内でなければ評価されません。
- 4 大分県・土地改良区等が主催する活動のみが評価対象です。
- 5 参加にあたっては、事前に参加申し込み（別紙「参加申込書」）が必要となります。
- 6 応募期間は、活動ごとにHPに掲載されます。
- 7 愛護月間中に活動が行われますが、各実施主体により活動の有無や活動日、活動内容が異なります。
- 8 愛護活動終了後は、「実績報告書」を所管する振興局農林基盤部または水利耕地事務所へ2部提出願います。
受付印を押印後、1部は返却致します。
- 9 愛護活動に参加されていても、「実績報告書」が未提出の場合には、総合評価落札方式での入札において評
価されませんので、愛護活動終了後は速やかに「実績報告書」を提出願います。
なお、応札時には証明資料として「実績報告書」の写しを提出して頂く必要はありません。
- 10 「実績報告書」の様式については、農林水産部工事技術管理室のHPからダウンロードできます。
(<http://www.pref.oita.jp/soshiki/15040/sougouhyouka-nourin-youshiki.html>)
- 11 お問い合わせ及び参加申込みについては、大分県の各振興局農林基盤部または各水利耕地事務所にお尋ねく
ださい。

大分県森林づくりボランティア活動と総合評価との流れ



(受 付 印)

土地改良施設愛護期間の 土地改良施設愛護活動実績報告書



〇〇年〇〇月〇〇日

殿

印

土地改良施設愛護期間の土地改良施設愛護活動について、下記のとおり参加しましたので報告します。

下記内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

活動日時	年 月 日 ~ 時				
活動人数	人				
活動内容					
活動場所					
活動者 氏 名					

(注1) 当該報告書は総合評価落札方式での入札において、評価を受けようする者のみを対象としており、提出は義務ではありません。
報告書は2部提出してください。添付書類は不要です。

(注2) 総合評価落札方式での入札に参加し、上記実績が落札決定に反映された場合において、後に実績が事実と異なることが判明した場合は、工事成績表定点を減点するとともに、指名停止要領に基づく指名停止を行うことがあります。

①施工計画等評価タイプの評価結果開示（農林水産部）

○評価結果の開示は「工事技術管理室（県庁）」でおこないます。

○入札参加者からの申し出により自社分のみ開示いたします。

○施工計画に関する技術的所見に係る評価結果は、評価しなかったもの及びその理由に限って開示します。

○開示の時期は落札決定後とし、次年度までを開示期間とします。

○応札者が電子入札システムに登録しているEメールアドレスから依頼をお願いします。

○送付するアドレスは工事技術管理室「a15040@pref.oita.lg.jp」

【手順】

1. Eメールに以下の内容を記入し、工事技術管理室へ送付してください。

①開示する工事番号、工事名、路河川名、②会社名、③担当者氏名、④担当者の連絡先（電話番号）



2. 依頼のあった応札者へ担当者より開示案件の確認等の事前連絡をいたします。



3. 依頼のあった応札者へEメールで評価結果資料が送付されます。



4. 評価結果に質疑があれば、電話や対面、WEB面談での説明をおこないます。

※お手数ですが担当者へ再度ご連絡ください。

※対面やWEB面談による場合は、長時間とならないよう事前に質問事項等を整理してください。

※WEB面談の場合は、Zoomを原則とします。対応が困難な場合はご相談ください。

②施工実績等評価タイプの評価結果開示（農林水産部）

○評価結果の開示は各発注機関でおこないます。

- 入札参加者からの申し出により自社分のみ開示します。
- 開示の時期は落札決定後とし、次年度までを開示期間とします。
- 開示の申し込みは公告に記載された担当部局へご連絡ください。
- 来庁の際には所属（会社）と本人確認の為、名刺等をお持ちください。

【手順】

1. 電話にて各発注者へ開示の申し出をおこない、開示の日時を予約する。

- ①開示する工事番号、工事名、工事箇所名、②会社名、③担当者氏名
- ④担当者の連絡先（電話番号）をお伝えください。



2. 予約日時に発注機関へお越しください。



3. ご本人確認をさせていただき、自社分の評価結果を開示します。

※所属（会社）と本人確認の為、名刺等をお持ちください。